

新型コロナウイルス感染症に対する須坂市の対策

令和2年(2020年)3月23日

須 坂 市

須坂市では3月23日に第6回須坂市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、国の「新型コロナウイルス感染対策の状況分析・提言」及び「首相のメッセージ」を踏まえ、手洗いや咳エチケットなど基本的な感染症対策に併せ、換気が悪く、多くの人々が密集し、近距離での会話や発声が行われるという3つの条件が同時に重なるような場を避けるなどを引き続き奨励します。

記

1 集団発生リスクを下げるための3つの原則

(1) 換気を励行する

窓のある環境では、可能であれば2方向の窓を同時に開け、換気を励行します。ただ、どの程度の換気が十分であるかの確立した証拠はまだ十分にありません。

(2) 人の密度を下げる

人が多く集まる場合には、会場の広さを確保し、お互いの距離を1～2メートル程度あけるなどして、人の密度を減らす。

(3) 近距離での会話や発声、高唱を避ける

周囲の人が近距離で発声するような場を避けてください。やむを得ず近距離での会話が必要な場合には、自分から飛沫を飛ばさないよう、咳エチケットの要領でマスクを装着するかします。

2 イベント等の開催について

(1) 基本的な考え方

現在、県内発生早期であり、市内では発生していないことから、次のように考えますが、市内において発生した場合は、新たな対策を講じます。

ア 市主催の全国規模の大規模イベント等は、原則、延期または中止とする。

イ 市主催の上記ア以外で、必要性等を考慮して開催する場合は、集団発生リスクを下げる対策に加え、十分な感染防止対策をするものとする。

(2) 開催する場合の感染防止対策

ア 参加者の手洗、咳エチケットの徹底、手指消毒用アルコールの設置、風邪の症状のある方の不参加依頼を行う。

イ 参加者数及び開催時間は、極力必要最小限にとどめる。

(3) 適用期間

4月1日から4月30日まで

- ※
- ・市が主催する会議等についても、上記イベント等の開催に準ずる。
 - ・必要性等とは、この時期に開催しなければならず、実施日の変更が困難なもの。また、参加者同士がお互いを把握し合っている関係の集まり等。
 - ・各種団体においては主催者が判断しますが、判断に迷った場合は、市の考え方を参考としてください。